

石津水再生センター施設維持管理業務 令和6年度 モニタリング結果

※月2回実施している放流水質試験の都度、評価する。

エネルギーの使用に係る原単位の削減率					
項目	単位	定義	目標	実績値	備考
エネルギー原単位削減率	%	前年度からのエネルギー原単位削減率 【エネルギー原単位 :	前年度比1.0%削減 (R6年度はR3年度比)		

※年度末に年間の実績値で評価する。

*前年度であるP5年度のエヌリギーの使用に係る原単位がP3年度の値を上回っていたため、P3年度の値を基準とする。

放流水質とエネルギーの使用に係る原単位の二軸管理評価		
項目	定義	評価
二軸管理評価	横軸：エネルギー原単位（kL/千m ³ ） 縦軸：放流水COD濃度（mg/L）	
二軸管理評価	横軸：エネルギー原単位（kL/千m ³ ） 縦軸：放流水T-N濃度（mg/L）	

※年度末に年間の実績値で評価する。

泉州水再生センター施設維持管理業務 令和6年度 モニタリング結果

※月2回実施している放流水質試験の都度、評価する。ただし、BOD及びT-Nは年間で評価する。

エネルギーの使用に係る原単位の削減率					
項目	単位	定義	目標	実績値	備考
エネルギー原単位削減率	%	前年度からのエネルギー原単位削減率 〔エネルギー原単位 :	前年度比1.0%削減 (R6年度はR3年度比)		

※年度末に年間の実績値で評価する。

※前年度であるR5年度のエネルギーの使用に係る原単位がR3年度の値を上回っていたため、R3年度の値を基準とする。

放流水質とエネルギーの使用に係る原単位の二軸管理評価		
項目	定義	評価
二軸管理評価	横軸：エネルギー原単位（kL/千m ³ ） 縦軸：放流水BOD濃度（mg/L）	
二軸管理評価	横軸：エネルギー原単位（kL/千m ³ ） 縦軸：放流水T-N濃度（mg/L）	

※年度末に年間の実績値で評価する。

用語解説

項目		解説
BOD	主に河川の汚れに用いる指標	生物化学的酸素要求量。水中の微生物が一定期間中に有機物を分解するために必要な酸素の量。
COD	主に湖沼や海の汚れに用いる指標	化学的酸素要求量。有機物を化学的に酸化するときに必要な酸素量。 長期間滞留する湖沼や海では、微生物では分解されにくい有機物による汚染も評価する。
SS	水の濁りの指標	水中に溶け出さず、分散し浮遊している小さな粒子（直径が2mm以下）の量。 SSがあまりに高いと、魚類のエラを塞ぎ呼吸を妨げて窒息死させる危険性や、太陽光線の透過を妨げ藻類の光合成を阻害させことがある。
T-N	富栄養化の指標	水中に含まれる窒素化合物の総量。窒素は無機態窒素と有機態窒素に分けられる。
T-P	富栄養化の指標	水中に含まれるりん化合物の総量。無機態りんと有機態りんに分けられる。
大腸菌群数	細菌数の指標	水中に含まれる大腸菌群の数。大腸菌と大腸菌に性質が似ている細菌の総量。